

令和6年度 事前評価点検表（内部評価）

1 事業概要

事業名	一級河川千里川 統合河川環境整備事業（千里川土手原田地区かわまちづくり計画）																																
担当部署	都市整備部河川室河川環境課環境整備グループ（連絡先 06-6944-9306）																																
事業箇所	豊中市原田中二丁目地内 外																																
事業目的	千里川土手は大阪国際空港と原田緑地に隣接していることから、飛行機の離発着を鑑賞しながらみどりや河川に親しむことができる環境を一体的に整備し、地域の魅力向上やにぎわいづくりを進めることを目的に、親水護岸整備や管理用通路整備等の治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設を整備する。																																
事業内容	<p>親水空間整備（基盤整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階段護岸整備：右岸 72m ・親水護岸・スロープ整備：左岸 200m ・管理用通路整備、転落防止柵整備等：左右岸合計約 1,000m <p>（参考）</p> <p>豊中市事業（上面整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装上面化粧整備：左右岸合計約 1,000m ・橋の高欄整備：梨高橋・原田大橋 ・休憩施設の整備 																																
事業費	全体事業費：約 8.1 億円〔国：約 2.1 億円、府：約 4.5 億円、市：約 1.5 億円〕 （内訳）設計費 約 0.2 億円 工事費 約 7.9 億円																																
	【事業費の積算根拠】 詳細設計成果を基に概算事業費を算出	【全体事業費の内訳】 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">大阪府事業</th> <th colspan="2">豊中市事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>約 6.6 億円</td> <td>全体事業費</td> <td>約 1.5 億円</td> </tr> <tr> <td>設計費</td> <td>約 0.1 億円</td> <td>設計費</td> <td>約 0.1 億円</td> </tr> <tr> <td>階段護岸工</td> <td>約 0.7 億円</td> <td>休憩施設整備</td> <td>約 0.7 億円</td> </tr> <tr> <td>親水護岸工</td> <td>約 3.6 億円</td> <td>水辺空間整備</td> <td>約 0.7 億円</td> </tr> <tr> <td>管理用通路整備</td> <td>約 0.8 億円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>転落防止柵設置</td> <td>約 0.5 億円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スロープ整備等</td> <td>約 0.9 億円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	大阪府事業		豊中市事業		全体事業費	約 6.6 億円	全体事業費	約 1.5 億円	設計費	約 0.1 億円	設計費	約 0.1 億円	階段護岸工	約 0.7 億円	休憩施設整備	約 0.7 億円	親水護岸工	約 3.6 億円	水辺空間整備	約 0.7 億円	管理用通路整備	約 0.8 億円			転落防止柵設置	約 0.5 億円			スロープ整備等	約 0.9 億円	
大阪府事業		豊中市事業																															
全体事業費	約 6.6 億円	全体事業費	約 1.5 億円																														
設計費	約 0.1 億円	設計費	約 0.1 億円																														
階段護岸工	約 0.7 億円	休憩施設整備	約 0.7 億円																														
親水護岸工	約 3.6 億円	水辺空間整備	約 0.7 億円																														
管理用通路整備	約 0.8 億円																																
転落防止柵設置	約 0.5 億円																																
スロープ整備等	約 0.9 億円																																
事業費の変動要因	—																																
維持管理費	約 1,440 万円／年（大阪府：約 420 万円／年、豊中市：約 1,020 万円／年） ※管理用通路等の上面管理は豊中市へ引き継ぐ																																
関連事業	原田緑地整備・管理運営事業（豊中市事業）																																

2 事業の必要性等に関する視点

上位計画等における位置付け	第4次豊中市総合計画 後期基本計画（令和5年3月） 第2次豊中市都市計画マスタープラン（平成30年4月） 豊中市都市景観作成マスタープラン計画編（平成26年4月） 第3次豊中市環境基本計画（平成30年3月策定 ※令和5年3月改定） 第2次豊中市みどりの基本計画（平成30年3月） 大阪国際空港周辺地域整備構想（令和4年3月） 東西軸活性化アクションプラン（令和5年3月） 猪名川上流ブロック河川整備計画（大阪府 平成30年7月）
優先度	「千里川土手原田地区かわまちづくり計画(令和6年8月8日 国土交通省登録)」に基づく事業で、令和11年度末までに事業を完了する必要があるため優先度は高い。
事業を巡る社会経済情勢等	<p>豊中市では、快適な都市環境の保全・創造、魅力的な住環境の形成を目的として、自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくり、空港を活かしたまちづくりを進めており、この取組みの一環として、大阪国際空港に隣接する千里川土手と原田緑地において、飛行機を鑑賞しながらみどりや河川に親しむことができる環境を一体的に整備し、地域の魅力向上やにぎわいづくりを進めることとしている。</p> <p>千里川河川区域については、豊中市、関西エアポート株式会社、大阪府による千里川土手原田地区かわまちづくり推進協議会で整備・運営にあたることとしている（「千里川土手」は、飛行機の着陸を間近で見られる貴重な場所として、令和元年にトリップアドバイザー社の「エクセレンス認証」を受けており、その名称も全国的に定着している）。</p>
地元の協力体制等	「千里川土手原田地区かわまちづくり計画」の主体である「千里川土手原田地区かわまちづくり推進協議会」は主体の豊中市の他、関連する民間企業や地元自治会、アドプト団体等の地域住民が参画しており、これら地元団体等と連携して計画の推進を図っている。
事業の投資効果<費用便益分析>または<代替指標>	<p>【効果項目】 魅力ある水辺空間の創出</p> <p>【分析結果】 B/C=5.24 B=約 50.6 億円 C=約 9.7 億円</p> <p>【算出方法】 「河川に係る環境整備の経済評価の手引き」 （平成31年3月 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課、令和6年4月一部改訂）</p> <p>【受益者】 豊中市民及び来訪者</p>

事業効果の定性的分析 (安全・安心、活力、快適性等の有効性)	<p>【安全・安心】 老朽化護岸の更新(親水護岸整備)及び安全・安心な河川利用を図るための河川管理用通路等の整備</p> <p>【活力】 本事業の完成により来訪者数の増加が予想され、周辺地域の活性化も見込まれる。</p> <p>【快適性】 親水護岸や管理用通路等の整備による生活環境の向上</p> <p>【受益者】 豊中市民及び来訪者</p>
-----------------------------------	---

3 事業の進捗の見込みの視点

事業段階ごとの進捗予定と効果	<p>基盤整備（大阪府） 令和7～11年度：設計、整備工事を実施（階段護岸整備区間から順次実施予定）</p> <p>上面整備（豊中市） 令和7～11年度：設計、整備工事を実施（基盤整備完了済みの箇所から実施予定）</p>
完成予定年度	令和11年度

4 コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

代替手法との比較検討	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に変更がある場合は速やかに事業再評価を実施する。 ・現場発土については、他工事で流用するなどコスト縮減を図る。
------------	---

5 特記事項

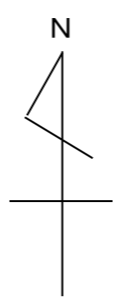
自然環境等への影響とその対策	<p>良好な水辺空間を維持していくため、当該地の上流の箕輪親水広場において、市民団体と協働で実施している「生物調査」を継続するとともに、市民の自発的な清掃・美化活動である「アドプト・リバー活動」など地域住民と連携した取組みを継続する。</p> <p>また、みお筋の再生・形成を図るため、根固めや捨石等自然環境に配慮した工法による整備を進める。</p>
その他特記事項	特になし

6 評価結果

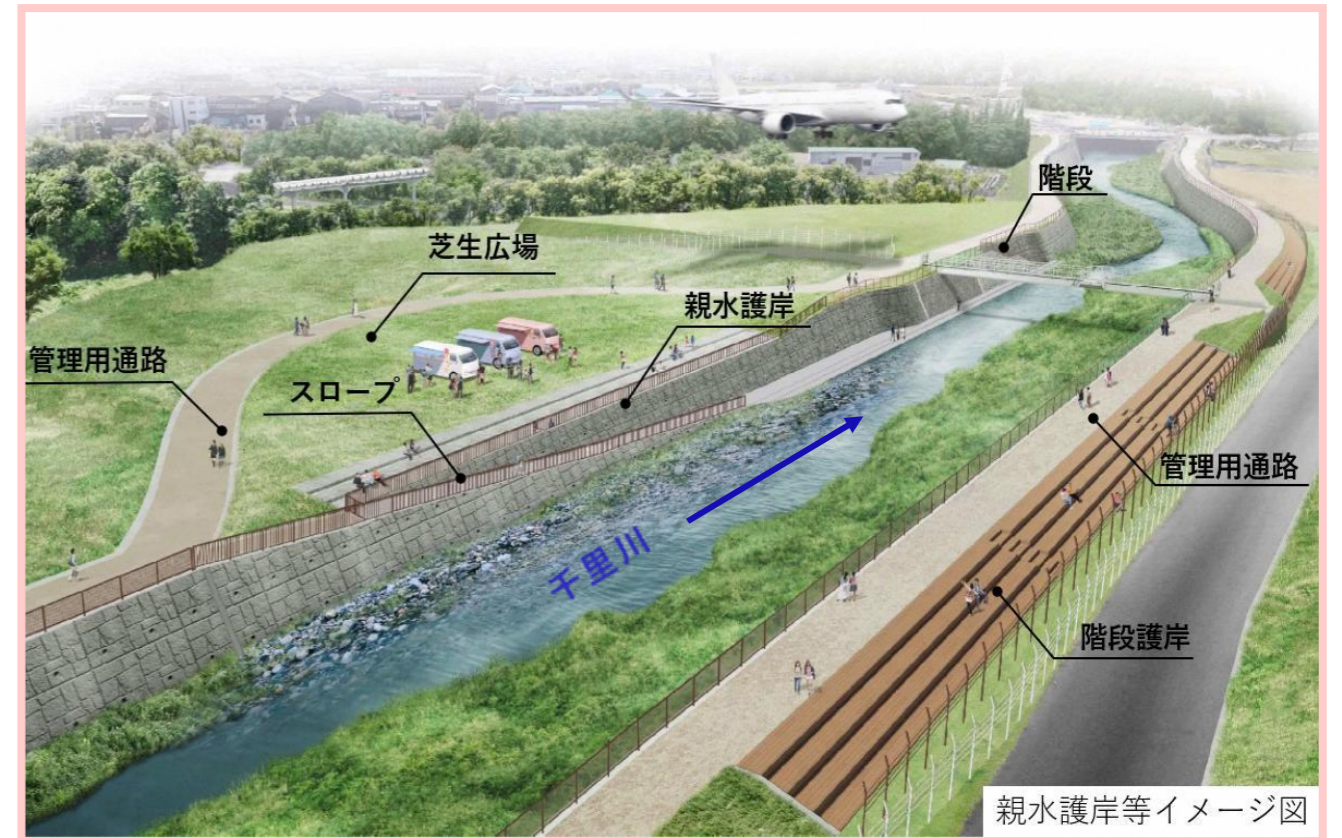
評価結果	<p>○事業実施</p> <p><判断の理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「千里川土手原田地区かわまちづくり計画」に基づく事業であること ・護岸整備後50年が経過し老朽化が進行しているため、親水護岸整備による施設の更新が必要な区間であること ・管理用通路は未舗装で軟弱な路肩となっており、河川管理上及び来訪者の安全・安心な河川利用のため、整備が必要な区間であること <p>以上の理由から、事業を実施する。</p>
------	--

令和6年度 事前評価 (千里川かわまちづくり事業)

事業箇所図



整備イメージ



親水護岸等イメージ図

現況写真

別紙③-14
 「千里川土手原田地区かわまちづくり」(大阪府豊中市)
 対象河川：一級河川 淀川水系千里川【府管理河川】
 市町村名：大阪府豊中市
 推進主体：豊中市、千里川土手原田地区かわまちづくり推進協議会

1. 概要
 豊中市では、快適な都市環境の保全・創造、魅力的な住環境の創成を目的として、自然環境や都市のみどりや身近に感じられる快適な環境づくり、空気を活かしたまちづくりを進めています。
 この取組みの一環として、大阪国際空港に隣接する千里川土手と原田緑地において、飛行機を背景しながらみどりや河川に親しみやすい環境を一体的に整備し、地域の魅力向上や定住への取り組みを進めます。千里川原田地区には、豊中市、関西エアポート株式会社、大阪府による千里川土手原田地区かわまちづくり推進協議会で整備・運営にあたります(千里川土手川、飛行機の音障を低減で見られる貴重な場所として、令和元年にTripAdvisor®のエクセルシブ賞を受賞し、その名称を全面的に定めています)。
 大阪府では、この取組みに対して、必要な河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可制22条に基づき、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容
 大阪府：階段・スロープ・親水護岸(左岸親水空間)、転落防止柵、管理用通路、階段護岸(右岸護法)等
 豊中市：管理用通路(舗装上面化粧舗装)、柵の高欄等
 関西エアポート株式会社：芝生広場(河川敷)、オアシス及びコミュニティ、休憩施設等

3. ソフト施策の内容
 大阪府・都市・地域再生等利用区域の指定等 豊中市：広域活動、イベントの開催等
 関西エアポート株式会社：広報活動、イベントの開催等

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することに伴い、実施内容を変更する場合があります。



階段護岸設置箇



管理用通路整備箇

整備イメージ



休憩施設イメージ図